

| | | | | | |
|---|--|--|--|---|------------|
| 長野工業高等専門学校 | | 開講年度 | 令和03年度 (2021年度) | 授業科目 | 英語IIIB (J) |
| 科目基礎情報 | | | | | |
| 科目番号 | 0040 | 科目区分 | 一般 / 必修 | | |
| 授業形態 | 授業 | 単位の種別と単位数 | 履修単位: 2 | | |
| 開設学科 | 一般科 | 対象学年 | 3 | | |
| 開設期 | 通年 | 週時間数 | 2 | | |
| 教科書/教材 | 教科書: Guess What?! - Intercultural Surprises -, 単語帳: DataBase4500 | | | | |
| 担当教員 | 山崎 真紀 | | | | |
| 到達目標 | | | | | |
| 一定の長さの文章を読み、テーマや著者の主張を的確に理解できること。また、聞いて概要がつかめること。内容を考えながら音読できること。積極的に口頭で英語で応答ができること。テーマについて自分の意見や考えをまとめた英文が書けること。以上、コミュニケーション能力をさらに伸ばし、自分の意見や考えを英語で表現できるようになることにより、(F-2)の達成とする。 | | | | | |
| ルーブリック | | | | | |
| | 理想的な到達レベルの目安 | 標準的な到達レベルの目安 | 未到達レベルの目安 | | |
| 新しく学ぶ英単語や熟語の意味を正しく理解し、運用することができる。 | 新しく学ぶ英単語や熟語の意味のほとんどが言え、書くことができる。 | 新しく学ぶ英単語や熟語の意味を6割くらい言え、書くことができる。 | 新しく学ぶ英単語や熟語の意味の半分以上しか言えず、書くこともできない。 | | |
| 新しい英文法を学び、文章の意味を日本語訳できるようになり、またその文法を使って英作文が作れる。 | 新しい英文法を使った文章の意味をほとんど日本語訳でき、またその文法を使ってほぼ完璧に英作文が作れる。 | 新しい英文法を使った文章の意味を6割くらい日本語訳でき、またその文法を使って6割くらいの英作文が作れる。 | 新しい英文法を使った文章の意味をほとんど訳せず、またその文法を使った英作文もほとんど作れない。 | | |
| パラグラフや文章全体の内容を理解し、それに対して文化的・専門的な情報を収集し、自分なりの視点から意見を述べられる。 | パラグラフや文章全体の内容をほぼ完璧に把握し、それに対して多角的視点から独創的な意見を述べられる。 | パラグラフや文章全体の内容を6割くらい把握し、それに対して自分なりの意見を述べられる。 | パラグラフや文章全体の内容をほぼ把握しておらず、それに対して意見も述べられない。 | | |
| 学科の到達目標項目との関係 | | | | | |
| 教育方法等 | | | | | |
| 概要 | 英語によるコミュニケーション能力をさらに伸長することを目的とする。語彙・文法の習得をもとに5技能(読む・聞く・書く・話す・議論する)の統合的伸張を図る。英語ⅢAの授業内容とも関連させながら学習していくこと。 | | | | |
| 授業の進め方・方法 | テキストの各レッスンにおける重要文法事項を確認し、本文を講読していく。また、Exercisesを使ってそのレッスンの確認問題を行う。単語帳の小テストを毎週行う。 | | | | |
| 注意点 | <成績評価> 試験(70%)および小テストや課題等の平常点(30%)の合計100点満点で(F-2)を評価し、合計の6割以上を獲得した者を合格とする。 <オフィスアワー> 水曜日 16:00 ~ 17:00。 <先修科目・後修科目> 先修科目は英語IIA、英語II B、グローバルエンジニア基礎演習III、後修科目は英語IVとなる。 <備考> 必ず予習をして授業に臨むこと。授業に英和辞典を持参すること。積極的に授業に参加すること。 | | | | |
| 授業の属性・履修上の区分 | | | | | |
| <input type="checkbox"/> アクティブラーニング | | <input type="checkbox"/> ICT 利用 | | <input type="checkbox"/> 遠隔授業対応 | |
| <input type="checkbox"/> 実務経験のある教員による授業 | | | | | |
| 授業計画 | | | | | |
| | 週 | 授業内容 | 週ごとの到達目標 | | |
| 前期 | 1週 | オリエンテーション Unit 1 Canada: Natural Beauty Abounds | 自然と調和するカナダの文化について多角的に理解し、自分の意見や考えを英語で表現できる。 | | |
| | 2週 | Unit 1 Canada: Natural Beauty Abounds | 自然と調和するカナダの文化について多角的に理解し、自分の意見や考えを英語で表現できる。 | | |
| | 3週 | Unit 2 Thailand: Where Culture and Fragrance Harmonize | 香りを重視するタイの文化について多角的に理解し、自分の意見や考えを英語で表現できる。 | | |
| | 4週 | Unit 2 Thailand: Where Culture and Fragrance Harmonize | 香りを重視するタイの文化について多角的に理解し、自分の意見や考えを英語で表現できる。 | | |
| | 5週 | Unit 3 Germany: Leaders in Protecting Our Environment | 環境先進国ドイツの文化について多角的に理解し、自分の意見や考えを英語で表現できる。 | | |
| | 6週 | Unit 3 Germany: Leaders in Protecting Our Environment | 環境先進国ドイツの文化について多角的に理解し、自分の意見や考えを英語で表現できる。 | | |
| | 7週 | Unit 1 ~3 のまとめ | | | |
| | 8週 | 理解度の確認 | | | |
| | 9週 | Unit 4 Turkey: Finish Up Your Coffee | コーヒーが人々をつなぐトルコの文化について多角的に理解し、自分の意見や考えを英語で表現できる。 | | |
| | 10週 | Unit 4 Turkey: Finish Up Your Coffee | コーヒーが人々をつなぐトルコの文化について多角的に理解し、自分の意見や考えを英語で表現できる。 | | |
| | 11週 | Unit 5 Russia: Home to the Coldest Place Inhabited by Humans | 極寒の中に生きるロシアの文化について多角的に理解し、自分の意見や考えを英語で表現できる。 | | |
| | 12週 | Unit 5 Russia: Home to the Coldest Place Inhabited by Humans | 極寒の中に生きるロシアの文化について多角的に理解し、自分の意見や考えを英語で表現できる。 | | |
| | 13週 | Unit 6 Israel: A Land of Tradition and Technology | 伝統と技術が融合するイスラエルの文化について多角的に理解し、自分の意見や考えを英語で表現できる。 | | |
| | 14週 | Unit 6 Israel: A Land of Tradition and Technology | 伝統と技術が融合するイスラエルの文化について多角的に理解し、自分の意見や考えを英語で表現できる。 | | |
| | 15週 | 前期のまとめ | | | |
| | 16週 | 前期末達成度試験 | | | |
| 後期 | 3rdQ | 1週 | Unit 7 South Africa: The Country with 11 Different Names | 異なる人種の人々が共生する南アフリカの文化について多角的に理解し、自分の意見や考えを英語で表現できる。 | |

| | | | | |
|--|-----|------|---|---|
| | | 2週 | Unit 7 South Africa: The Country with 11 Different Names | 異なる人種の人々が共生する南アフリカの文化について多角的に理解し、自分の意見や考えを英語で表現できる。 |
| | | 3週 | Unit 8 The United States: A Nation on the Road | 自動車大国のアメリカの文化について多角的に理解し、自分の意見や考えを英語で表現できる。 |
| | | 4週 | Unit 8 The United States: A Nation on the Road | 自動車大国のアメリカの文化について多角的に理解し、自分の意見や考えを英語で表現できる。 |
| | | 5週 | Unit 9 France: A Place of Little Waste | 効率を重視するフランスの文化について多角的に理解し、自分の意見や考えを英語で表現できる。 |
| | | 6週 | Unit 9 France: A Place of Little Waste | 効率を重視するフランスの文化について多角的に理解し、自分の意見や考えを英語で表現できる。 |
| | | 7週 | Unit 7～9 のまとめ | |
| | | 8週 | 理解度の確認 | |
| | | 4thQ | 9週 | Unit 10 Bangladesh: Where Chaos and Peace Coexist |
| | 10週 | | Unit 10 Bangladesh: Where Chaos and Peace Coexist | 人口密度が高いバングラデシュの文化について多角的に理解し、自分の意見や考えを英語で表現できる。 |
| | 11週 | | Unit 11 New Zealand: Where Native Culture Thrives | 多文化が共生するニュージーランドの文化について多角的に理解し、自分の意見や考えを英語で表現できる。 |
| | 12週 | | Unit 11 New Zealand: Where Native Culture Thrives | 多文化が共生するニュージーランドの文化について多角的に理解し、自分の意見や考えを英語で表現できる。 |
| | 13週 | | Unit 12 South Korea: The Crossroads of Food, Culture, and Tradition | 食を通して絆を深める韓国の文化について多角的に理解し、自分の意見や考えを英語で表現できる。 |
| | 14週 | | Unit 12 South Korea: The Crossroads of Food, Culture, and Tradition | 食を通して絆を深める韓国の文化について多角的に理解し、自分の意見や考えを英語で表現できる。 |
| | 15週 | | 後期のまとめ | |
| | 16週 | | 学年末達成度試験 | |

評価割合

| | 試験 | 平常点 | 小テスト | レポート | 合計 |
|---------|----|-----|------|------|-----|
| 総合評価割合 | 70 | 30 | 0 | 0 | 100 |
| 基礎的能力 | 70 | 30 | 0 | 0 | 100 |
| 専門的能力 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 分野横断的能力 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |